



こんにちは
日本共産党

市会議員

西野さち子です

くらしの目線で市政を変える

安倍暴走内閣を力あわせて倒そう!!

守ろう 憲法9条!!なくそう 核兵器!!

●集団的自衛権
●消費税率10%
●原発の再稼働
●沖縄の米軍新基地
●亡国の政治に
レッドカード!



炎天下の伏見。核廃絶を求める市民のみなさんと一緒に歩く馬場こうへい府議、西野さち子市議。

伏見網の自行進で核廃絶を訴え

7月12日、炎天下の昼下がりに、伏見港公園から大手筋商店街を抜けて24号線から東山へ平和を訴えました。核兵器の廃絶を求める多くの伏見の皆さんとともに、馬場こうへい府議、西野さち子市議が参加しました。

アメリカがおこした戦争に日本の若者を差し出し、殺し殺される：集団的自衛権行使の容認を国民の批判、不安そっちのけで強行した自民・公明。

安倍首相が戦争をする国づくりに向けて暴走する中、「たたかいはこれから」と声が響きました。参加者それぞれが、思い思いのプラカードを持ち寄ってアピールしました。そして、広島へ向けての思いを引き継ぎました。

西野さち子市議は、広島大会にも参加する予定です。

カンポバイオガス施設を視察

前号では新潟県長岡市のバイオガス発電を視察した報告をしました。7月16日



には、南丹市にあるバイオガス施設を視察しました。この施設は民間の「カンポ」という会社が運営していて、京都市が計画しているものと同じ様式（乾式）です。投入されるごみの状況や運営上のメリット、デメリット等を伺い視察しました。

投入されるごみは、ほとんどがホテルや事業所からの均一の生ごみで、一般家庭のごみは職員さんが手で選別されているそうです。「50袋が限度です」とのこと。京都市は生ごみを分別しませんから、はたして機械分別が可能なのか更に疑問が大きくなりました。

桃山女性後援会が「つどい」開く

桃山東、桃山南の女性後援会の集いが開かれました。

参加者からは「川に挟まれた地域なので、洪水が心配」「高齢化で買い物にタクシーを利用している人が多い。コミバスがほしい」「桃山中学に電車通学をしていることも多い。京都市の責任で、せめて交通費を出すべきではないでしょうか」等々、ウオッチングをして住民運動で願いを実現しましょうと話しあわれ、予定時間をオーバーしても話はつきませんでした。



西野市議は「元気をもらいました。一緒に住みやすい地域をつくりましょう」と話しました。

市政だより

商店街支援策で屋外広告物の改善を提案

西野市議はまちづくり委員会で、共産党議員団での他都市調査を踏まえ、住宅リフォーム助成制度や商店リフォーム助成制度を提案しました。

「屋外広告物条例に違反していると突然言われた。何とかしたいと思うが融資すると言われても返せない」と市民の皆さんから相談が相次いでいます。

与党議員が「違反物に税金を使う事は許さない」との一点張りの中、西野議員は「商店リフォームという形で別の視点から応援し、景観を良くする立場が必要だ。産業観光局とも連携して前向きに検討すべきだ」と提案しました。

